

令和3年度地域課題研究ゼミナール支援事業 「地域からの要望」

※要望書は課題ごとに作成してください。

I 申請団体及び連絡担当者

市町名	金沢市	団体名	金沢・LRT と暮らしを考える会
連絡担当者 ※活動の窓口となる担当者を記入してください。	所 属：金沢・LRT と暮らしを考える会 役職・氏名：会長・毛利千香志 電話番号：076-225-7907 FAX：076-225-7907 メールアドレス：mour i@moon. biglobe. ne. jp		

II 要望内容

1 地域が有する課題 (困っていること) ※地域の現況を記載してください。 ※イメージ図や写真があれば貼付してください。	概要 (1行程度)	金沢ふらっとバスの利用促進
	内容	4月から金沢ふらっとバスが減便され、15分間隔から20分間隔の運行になる。2010年度に80万人だった乗客数は昨年度は73万人だった。 さらにコロナ禍で公共交通自体の利用が敬遠されており、コロナ収束後も厳しい状況が予測される。 そうしたなか、利用者の減少傾向に歯止めをかけ、地域の足を守ることが課題になっている。
2 課題解決に向けて地域ができること	利用の促進、需要の顕在化、実際に利用すること	
3 課題解決に向けて大学に期待する活動 ※どちらかに○をつけ、右枠に大学に期待する活動内容を記入してください。	()	① 地域課題の調査・分析、地域活性化策の提案 (地域課題発掘枠)
	(○)	② 地域課題の解決において実践的な活動 (地域共創支援枠) 地域住民とのコミュニケーションを中心としたMM (モビリティ・マネジメント) の手法を活用した利用促進の取り組み アンケートの作成 効果の検証、分析 特にMM実施にあたって、学生ならではの感覚でWebやSNSを活用

※「3 課題活動に向けて大学に期待する活動」とは、大学の専門性 (観光、まちづくり、農業、デジタル技術 等) や、学生の若い感性を活かした活動を指します。

<p>4 課題解決に向けた これまでの取組み・成果 及び令和 3 年度の成果 目標</p> <p>※これまでに取組みを実 施していない場合は、令和 3年度の成果目標のみ記載 してください。</p>	<p>昨年度の利用者を1人でも上回ることを目標とする。 MM を実施した明石市の Taco バスは利用者 100 万人を達成している (2008 年 72 万人→2013 年 102 万人)。この例に倣い、長期的にみて 100 万人突 破に向けた下地をつくる。</p>
<p>5 大学のゼミ等の活動 に対する地域からの支 援</p> <p>※ゼミ等の活動に対し、地 域で支援できる事項があ れば可能な限り具体的に 記入してください。</p>	<p>リーフレット、アンケート等の作成支援 コミュニケーションの場の設定支援</p>
<p>6 地域での連携団体</p> <p>※活動を行う際に情報収 集や意見交換等で連携す る団体等があれば記入し てください。</p>	<p>金沢市 北陸鉄道 西日本ジェイアールバス 金沢の都市と交通を考える会 (K. CAT) 明日の金沢の交通を考える市民会議</p>

Ⅲ 連携して取り組みたい大学のゼミ等について ※希望があれば記入してください。

<p>1 連携して取り組みたい 大学・ゼミ教員名</p>	
<p>2 連携を希望するゼミ等 と事前に申請内容を相談 していますか。</p> <p>※どちらかに○をつけてく ださい。</p>	<p>() ①ゼミ等と事前に申請内容を相談している。</p> <p>() ②ゼミ等と事前相談していない。</p>